



# 種子が少ない香酸カンキツ新品種「イエローベル」

道谷系ピラフランカ(レモン)の自然交雑実生(三倍体)から選抜し、広島県オリジナルの香酸カンキツ品種を育成しました。樹がコンパクトで収穫しやすく、種子が少ないために果実を利用しやすいのが特徴です。

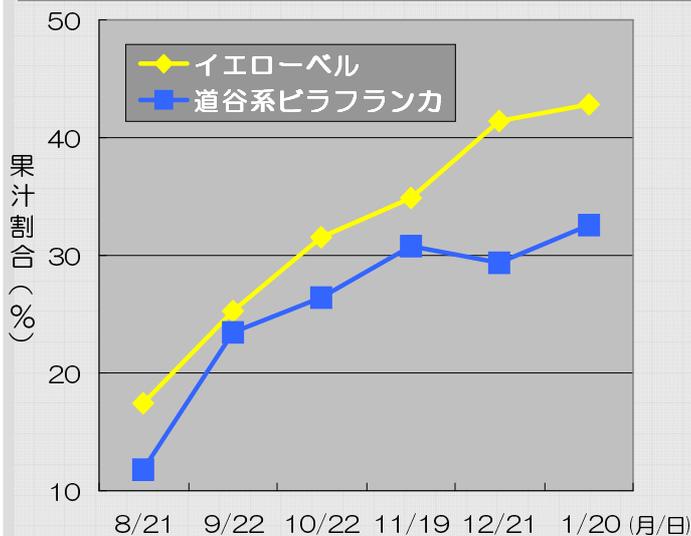
## ● 枝の節間が短く樹がコンパクト



## ● 球～卵形、果皮が滑らか



## ● 12月以降の果汁割合が高い



- 果皮が薄い
- 種子が極めて少ない
- 酸味がマイルド

表1 「イエローベル」の果実特性

| 品種名       | 横径 (mm) | 果実重 (g) | 果皮厚 (mm) | 完全種子数 | クエン酸含量 (%) |
|-----------|---------|---------|----------|-------|------------|
| イエローベル    | 70      | 188     | 5.2      | 2.0   | 5.42       |
| 道谷系ピラフランカ | 57      | 113     | 6.1      | 18.1  | 6.54       |
| 石田系リスボン   | 59      | 129     | 5.7      | 9.5   | 6.37       |

値は2007年12月20日, 2008年12月19日および2009年12月24日に分析した平均値

★平成22年3月4日に品種登録出願(第24651号)を行い公表中